

Q 豊かな地域資源は十分活用できているか

A 資源を組み合わせ、交流人口を増やしたい

矢野 公子 議員

質問項目
1 地域資源の活用について
2 *インクルーシブ教育について



独特な祭りなど数多くある。

Q そういう資源の中で、これから活用したいものが

あるか。

A 今後、地域の絆を地域コミュニティづくりに活用し実りあるものにしたい。また、農業を元気に活性化すること、地域で宝探しをして、これらを組み合わせて交流人口を増やしたい。

Q グリーン・ツーリズム

は、いろんな地域資源を活用する活動で、地域は活性化し、経済的にも潤うので、もっと活用してはどうか。

A 地域の絆や住民の人柄が土台となる。魅力ある農業資源や景観があるので、市民を中心として、行政と一体となつてやるべきだ。

Q 官民一体の方法に、予算を確保しての企画募集や、情報を行政が1つに集めて

発信するなどはどう

A か。
住民から直接声

を聞く方法として、市長への手紙がある。意見を施策の中で議論したい。

情報の発信の仕方



「まちとむら」田植えで交流

も工夫すべきではないかと思う。
※インクルーシブ教育
障害のある子もない子もすべて地域の普通教室で学ぶ教育のこと。

信頼を回復するためには、教育の専門職としての、高い水準維持が欠かせない。

また、教師への期待も、時代とともに変遷している。

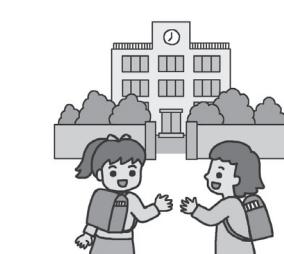
教師は、相当の使命感と、子どもに対する思いやりがなければ、務まらない多忙な職種だが、使命感は、人に指示されて、すぐに身につくものでもない。最近、教師の犯罪や、不適格教師の存在が問題になつていて

が、これら、不適格の定義付けと判断は、どのようになつていて、何う。
Q 近年、学力低下や一部教員の不適切な行為で、教師への信頼が薄らいでいる。

A 不適格教師の定義付け

は大きく3つに分類している。1つは精神疾患等の心のバランスを崩している教師。2つ目は体罰やセクハラ、飲酒運転等の反社会的行為を行う教師。3つ目は生徒への指導力や授業の指

善させたり、直ちに分限処分の対象にならない者は、地方公務員法の特例法によつて指導改善研修を実施したりすることになつていて。しかし、人間関係・学校・職場環境によつて、不適切さの判断基準が変わってき



教師への期待がますます高まる学校

Q 不適格教師への対応について伺う

A 適正かつ慎重に対応していく必要がある

今後、適性かつ慎重に対応する必要がある。

Q 朝倉市にはどのような地域資源があると考えているか。

A まず思い浮かべるのは、地域の絆が残っていること、これは希少な地域資源の一つである。豊かな自然、歴史、風土、農産品、観光地、

草場 重正 議員

質問項目
1 教育行政について
2 市の水源地の役割について



Q 朝倉市にはどのような地域資源があると考えているか。

A 朝倉市には豊かな自然、歴史、風土、農産品、観光地、

情報を行政が1つに集めて

Q 子宮頸がん予防ワクチンの全額公費助成を

A 早急に取り組むべき重要な施策である

本伐採等を行い荒廃林整備事業を進めている。作業道を完備しているのでそれを活用していただきたい。

決定及び市長の意思決定を補佐、各部門相互の総合調整などと規定されている。会議の実態は。

村上 百合子 議員

質問項目

- 1 森林の活性化について
- 2 活力あるまちづくりについて
- 3 子宮頸がんの公費助成について



Q この10年間で20代から30代の女性の子宮頸がんは、発症が約2倍に急激に増えている。子宮頸がんは、ワクチンの接種で70%以上防止でき、その後きちんと検診を受けていくことで100%予防できる病気である。女

A 安心して子どもを産み育てることができるまちを目指しており、早急に取り組むべき重要な施策であると思っている。できるだけ早く、公費助成を実施していく考えである。

椿の原生林を森林公園に

Q 庁内強化、業務量調査、行政評価を早急に

A コンサルタント入れ、23年度から評価制度実施

師岡 愛美 議員

質問項目

- 1 第2期朝倉市行政経営改革プランについて



A 水土保全林として、雑

木伐採等を行い荒廃林整備事業を進めている。作業道を完備しているのでそれを活用していただきたい。



予防ワクチンの促進で健康家族を

Q 政策調整会議について

行政会議規程では、市政運営の基本方針、重要施策の

A 合併時から15%の削減目標であり、47人を削減。29年4月までに定数474人に削減する計画である。新規事業も加え事務量調査はで

定数管理と事務量は運動するが、定数管理は計画通り進んでいるのか。

また、事務量調査、行政評価は行われているか。

A 今年度全職員を対象に副市長による政策形成ための研修を行った。

Q 行政内部だけの評価では限界がある。第三者による評価を求める。

Q 職員の人材育成・研修はどうなっているのか。

Q 職員提案制度について、周知方法は。

Q 提案者ゼロと聞くが制度の

Q 周知方法は。

Q 各部に説明。やり方を工夫するため議論している。



庁内強化で改革へジャンプ

Q TPP、温暖化等農業政策をどう考えるか

A 安全・安心な食料をつくる農業は必要だ

Q JJAの方から融資に対し具体的には承っていない。今回のように、非常に被害の程度がひどいと、行政としても何らかの形で考え方がある。

Q 工業製品は、機械化すること

することができるが、農業はそうではない。また、先進国における農業収入における補助の額は、2007年OECD（経済協力開発機構）の発表によると、補助額0%の国は無く、アメリカ合衆国でも14%、日本は5%であるが、韓国、ノルウェー、イスラス等は、60%を超えていている。フルーツが不作である。果樹農家は、一年間働いて頑張って一回収穫する。JA筑前あさくらでは、柿と梨の農家に対して特別融資を行うことだ。行政として、利子補給など対応措置を考

富田 栄一 議員

質問項目
1 農業政策について
2 觀光政策について
3 公共調達と地域力の考え方について



えるべきでないか。

A 国の農業に対する「ものさし」で見たとき朝倉市の農業振興は、どう考えていくべきか。

Q TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）に対して、市はどう対応するのか。

のだ」と述べている。先進

國の農業に対する「ものさし」で見たとき朝倉市の農業振興は、どう考えていくべきか。

Q 民生委員・児童委員の改選期にあたり、実態と見えてきた課題は何か。

以上の問題点は、行政と地域で一緒に考えていかねばならない。福祉委員を選出し、高齢者の安否確認をしているところもある。

Q 身よりのない人の最期はだれがみ取るのか。

Q 民生委員・児童委員の任務について検討が必要でないか。

A 「高齢者の見守り支援ネットワーク」の体制づくりを今急いでいる。

Q マネージャーは市民か行政か。

A 「TPP交渉参加反対に関する要請」を受けて筑前町、東峰村と連携して、こうと調整中である。

農業・農村振興基本計画をつくつて農業の活性化を図っていく。

A 145人中1人欠員、新任が63%で選任に難航した。理由としては、①1期3年の任期が長い。②役割が質・量ともに非常に増大。一方、安否確認など役割に期待が高まっている。

③高齢化がすすみ、地域福祉活動を担う人材が不足。④選出方法が、地区回し。

以上の問題点は、行政と地域で一緒に考えていかねばならない。福祉委員を選出し、高齢者の安否確認をしているところもある。

地元で関わっていく。

Q マネージャーは市民か行政か。

A 行政が担うべきである。

Q 民生委員・児童委員の過重な任務の検討を！

A 高齢者見守りネットワークづくりで負担軽減

平田 恵子 議員

質問項目
1 住民が主役のまちづくりのために
2 民生委員・児童委員の任務につ
いて
3 若い人たちが住めるまちにするた
めに



未来の子どもたちへ…

Q 民生委員・児童委員の改選期にあたり、実態と見えてきた課題は何か。

地域全体で支えていく体制をどうやってつくるかが課題である。

Q 身よりのない人の最期はだれがみ取るのか。

Q 地域と行政とで対応していく必要がある。

Q 金銭に関すること、終末の身元引き受けなど行政



いきいきサロンでもお互いの安否確認ができる

A 行政が担うべきである。

市民が主役のまちづくり、市民と行政の協働体制をつくり上げるマネージャーは、市民か行政か。

であるから補助金は正当な

**Q 改正教育基本法第10条
に家庭教育の重要性が新設され、全国学力テストも教科と一緒に児童生徒の生活習慣の調査が実施され、学力と生活習慣の関連について分析されていると聞くが、本市の実態を伺いたい。**



安倍 悟 議員

質問項目
1 教育行政について

A テストの結果を分析し、学力向上に努力

A 小中学校とも全国的な傾向として、朝食を毎日食べている比率が高いほど、学力が高い結果が出ており、朝倉市も似た結果が出ている。

携帯電話を所有している

また、家族との会話の関係では、小中学校とも家庭と学校のできごと等よく話す児童生徒ほど学力が高い傾向がみられる。

Q 好ましい生活習慣を身につけることが、学力向上につながる事実から、家庭への働きかけを問いたい。

A テストの結果は、学校でも分析され、学校から保護者へ伝えられ、教育委員会も学校と協議しながら学力向上に努力している。

Q 観光施策は庁内の連携が重要だが

浅尾 静二 議員

質問項目
1 観光行政について
2 地域経済振興について

A 横の連携の必要性は十分認識している



Q 朝倉市には多くの観光交流施設がある。平塚川添遺跡公園、パークゴルフの

Q 低迷する地域経済や社会情勢に対して企業や民間組織に対して市町村を通さず、国から直接、補助金や

そのような情報は、市役所でも把握をして、市内事業者の方々から相談受けた際には、「この機関で支援が受けられる」資金面でも「こういった支援策がある」など相談に対応できるようすべきである。

平成22年度 生活習慣調査(一部)

単位：%

調査項目	朝食を毎日食べている	携帯電話を所有していない	学校のできごとを家の人に話す	小6	中3	小6	中3
学年	小6	中3	小6	中3	小6	中3	中3
全国	86.0	83.5	69.9	41.8	43.7	31.0	
福岡県	86.8	82.4	69.0	43.0	43.8	31.3	
朝倉市	87.2	83.5	72.7	45.1	40.8	31.8	

生活習慣は学力向上に関係

校、家庭、地域へどう取り組んでいくか、その方向性について検討していく。

川の駅「はらづる」、高木清流館、共生の里、甘木公園もそれに入るであろう。

情報発信など担当する課は、

別々だが、一体的に取り組んだほうが宣伝効果は見込める。例えばこのような施設を一日かけて廻るようなルート観光の観光商品にもなり得るのではないか。

情報発信など観光というくくりでの庁内の連携はとれているか。

A 所管がそれぞれ担当課によつて分かれている。観光という観点で魅力ある施設がたくさんある。今後の課題として横の連携を取り合いながら情報交換などが必要と認識している。

A 経営支援であれば、商工会議所、商工観光課でやっている。起業支援は、県にもある。



県下有数の桜の名所「甘木公園」

Q 朝倉市の「基金」はどう活用されているか

A 基金の活用については今後吟味を要する

北原 勝 議員

質問項目
1 基金について
2 姉妹都市について



るために基金として創設された。

ツ交流・親善野球大会等がある。

現在では、市を代表しての対外的な競技大会の出場経費・姉妹都市スポーツ交流事業・地区体育祭の支援事業・福岡県民体育大会の秋季冬季大会の助成等に活用している。

文化振興基金は、昭和63年に地域文化の継承発展と新しい市民文化の創造・振興を図る等の目的で創設された。現在では、基金の運用益について自主文化開催事業等に活用している。

Q スポーツ振興基金費
約2億円及び「文化振興基金」約2億9千万円の活用等について伺う。

A スポーツ振興基金は、昭和63年に今後のスポーツの普及、振興に関して、基金の利息運用により活用す

な姉妹都市計画は持っていない。ただ、姉妹都市とは別な形で、山形県の米沢市と秋月氏の縁で交流を行っている。

田中 保光 議員

質問項目
1 財政運営について
2 コミュニティの進捗状況について



Q 今後「協調」がキーワードとなる中、朝倉市にはない、海外または漁村等との新たな姉妹都市構想はないのか。

A 現段階においては新た

朝倉市財政データ概略	
歳入:	約252億円
歳出:	約247億円
朝倉市借金	
特別会計含めると	約373億円(※)
朝倉市「基金」状況	
基金数	15
基金額	合計: 約92億円

なお、この金額のうち約6割は、今後地方交付税等により措置されることから、実質的な借金は約138億円である。

年黒字決算となっている。歳入では、市税が景気の低迷により法人税等減収となっているが、反面、国の経済対策による臨時交付金や地方再生対策費が交付税に算入されたことと、臨時財政対策債の増額等の国からの依存財源が増加したもので、税等の自主財源の増加による黒字ではなく健全財政運営とはいえない。

財政運営の弾力性を示す経常収支比率では、人件費削減の成果はあるものの扶助費等は増加し90%で厳しい状況にある。合併優遇措置分を控除すれば何%程度になるのか。

Q 朝倉市は、合併後5年を経過しようとしているが、これまでの決算をみるとこれまでの決算をみると毎年黒字決算となっている。歳入では、市税が景気の低迷により法人税等減収となるが、反面、国の経済対策による臨時交付金や地方再生対策費が交付税に算入されたことと、臨時財政対策債の増額等の国からの依存財源が増加したもので、税等の自主財源の増加による黒字ではなく健全財政運営とはいえない。

財政運営の弾力性を示す経常収支比率では、人件費削減の成果はあるものの扶助費等は増加し90%で厳しい状況にある。合併優遇措置分を控除すれば何%程度になるのか。

A 21年度の合併加算は、普通交付税で10.6億円と臨時対策債で2.2億円であり、これがないと経常収支比率は、99.7%となる。

Q 合併優遇措置の期間に財政基盤の確立を

A 効率的な財政運営で均衡ある発展に努める

Q 新たな姉妹都市構想は
新たな姉妹都市

A 姉妹都市の現状について伺いたい。

A 朝倉市の現状としては、高鍋町との職員交流・特産品の紹介及び販売・スポー

市民の要望にこたえる政策予算が組めない非常に厳しい財政運営になるが、優遇措置のある残り5年間で、さらなる行財政改革を行い、財政基盤の確立を図る必要があるのではないか。

Q 経常収支比率99.7%



さらなる行財政改革を！

Q 江戸川区での7歳の男
子、両親の暴行による死亡。
大阪市2人の子どもを置き
去りにし衰弱死させた事件。
市では、児童虐待防止法
指すため、児童虐待防止法
がどのように活用されてい
るのか。



柴山 恭子 議員

質問項目
1 児童虐待防止
2 市長の宝さがし
3 一般質問その後

A 市内の児童の問題は、久留米児童相談所と連携しながら対応している。朝倉市要保護児童対策地域協議会では、代表者会1回、実務者会議7回、個別ケース検討会を12回開催し、課題を分析し、解決のための活動をしている。虐待または虐待と疑われる判断されたもの19人、相談が88ケース。個別ケース台帳を作成し毎週事例検討会を開催し、そのなかでの見直しを行っている。

妊娠出産育児期までの関係機関の調整は、乳幼児の家庭全戸訪問を健康課と福祉事務所で連携実施し、必ず全員に会えるようにしている。

教育委員会の取り組みとしては、校長会を通じ、いじめや虐待等を受ける子か

Q 児童虐待ゼロを目指すべく市の対策は

A 要保護児童対策協議会を設置し対応している

A 市内の児童の問題は、久留米児童相談所と連携しながら対応している。朝倉市要保護児童対策地域協議会では、代表者会1回、実務者会議7回、個別ケース検討会を12回開催し、課題を分析し、解決のための活動をしている。虐待または虐待と疑われる判断されたもの19人、相談が88ケース。個別ケース台帳を作成し毎週事例検討会を開催し、そのなかでの見直しを行っている。

妊娠出産育児期までの関係機関の調整は、乳幼児の家庭全戸訪問を健康課と福祉事務所で連携実施し、必ず全員に会えるようにして

年度計画を準備中。フットネス施設の塗装は今年度実施。アスレチック広場、旧ボート小屋は現在設計業務に入つており、それぞれ進めている。

A 平成22年度末を目標に制度的な検討が行われている。具体的な事業内容が示され次第、精査し取り組んでいく。



A 藤剪定は1~2月に。藤棚、ショウブ池整備は今甘木公園整備計画はどうなっているか



母と子の幸せのひととき

Q 中山間地域にあつては、何らかの鳥獣害防止施設を設置しなければ農作物の生産ができない。林業においてもシカの被害は甚大である。有害鳥獣駆除員の皆さん方の士気が上がるよう補助が必要ではないか。

A 過去5年間の捕獲頭数の平均でもつて委託という形でお願いしている。財政的にも非常に厳しいため、ご理解いただきたい。

Q 森林林業再生の必要性をどう考えるのか

A 事業内容を精査して取り組んでいく

手嶋 源五 議員

質問項目
1 朝倉市の森林、林業政策について



Q 市の森林林業再生プランに取り組む姿勢はどうなっているのか。

Q 木質バイオマス事業について市の考え方は。

A 朝倉地区木質バイオマス利用促進協議会を結成している。国の補助等も比較的充実しているので今後検討しながら研究していく。

A 過去5年間の捕獲頭数の平均でもつて委託という形でお願いしている。財政的にも非常に厳しいため、ご理解いただきたい。